

【事業実施報告①】「子ども読書の日イベント」

■「子どもの読書活動の推進に関する法律」において、広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、4月23日を「子ども読書の日」と定めています。

■今回、市立図書館では、「子ども読書の日」について関係機関へ呼びかけを行ったほか、多くの子どもが本や図書館に親しめるよう、また子どもを育てる保護者に向けての啓発もあわせて、次の取組を実施しました。

(1)「ハッピーバッグ(おすすめ本2冊セット)の貸出」：4/22~24

⇒対象年齢別に実施 ①〈赤ちゃん〉 貸出数 7/準備数 10 ②〈小さい子〉 10/10
 ③〈小学1・2年生〉 10/10 ④〈小学3・4年生〉 10/10
 ⑤〈小学5・6年生〉 5/5 ⑥〈YA(ティーンズ)〉 2/5
 ※計 貸出数 44/準備数 50 セット ※返却時に寄せられた感想文/12点

(2)「どうようおはなし会 プラス」：4/23 11:00~11:45 ※読み手：古賀子どもの本の交流会

⇒《内容》 通常のおはなし会に、「色をテーマにした、科学遊び(手作り万華鏡ほか)」を追加
 《参加者》 子ども22人、大人13人

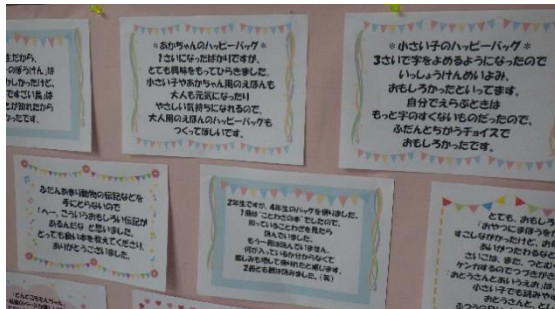
(3)「子どもの読書の日ぬりえ」の募集：4/1~4/24、展示：4/21~5/31

⇒《提出数》 49作品 ※返却時に寄せられたハッピーバックの感想文と共に、ロビー展示

(4)「特別展示(4月期)」 ※場所：入口・特別展示架(5月期は児童書コーナー横)

⇒①保護者に向けた子どもの読書に関する啓発図書の展示(65冊)
 ②国際アンデルセン賞受賞絵本の展示(7冊)
 ③(イベントに関連した)科学絵本等の展示(29冊)

■実施状況 ~「ハッピーバッグ」、「特別展示」、「どうようおはなし会 プラス」、「ぬりえ・感想文展示」の順~



【事業実施報告③】「こがめルーム床張替他改修工事」

■平成 15 年「秦 千景氏の寄付」により建築した「こがめルーム」において、カーペット床の下地となるコルクタイルに湿気等経年劣化によるカビが発生しており、衛生面から使用を停止している状況です。

■今回、床材を「塩ビシート」に張り替えることで、「掃き掃除が容易」となり、また「抗ウイルス加工がされた床材」を採用することで、ダニやコロナ対策面での改善が図れます。

また、土足のままの入室シューズやマット着座による使用とすることで、これまでの「おはなし会」等のイベントのほか、「小声での会話ができる学習室(グループ学習や親子読書)」や「読書ボランティア活動室」等といった利用の幅を広げたいと考えています。

■改修後の状況



〈改修前〉



〈施工中〉



〈完了〉

